

～気軽に読めて役に立つマネー情報をお届けします！～

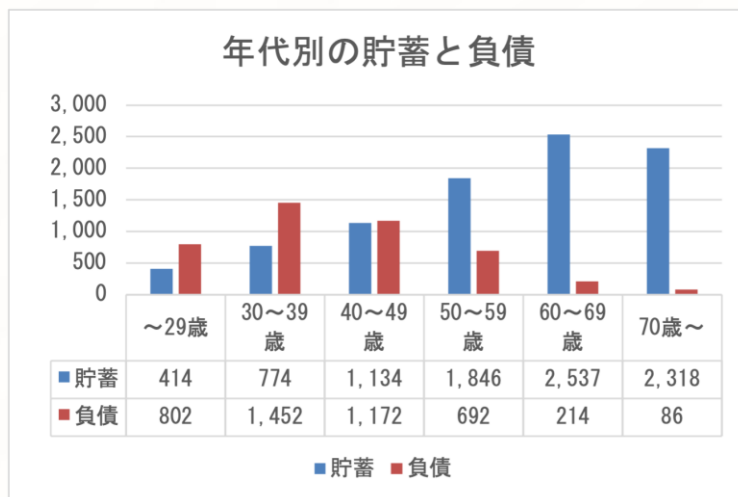
特集 ▶ みんないくら貯蓄しているの？年代別の貯蓄と負債！

2021年の1世帯当たりの平均貯蓄額は1,880万円で、前年に比べ5%増加しました。貯蓄額の中央値は1,104万円です。平均値は少数の大きな金額に引っ張られる傾向にあるため、中央値の方が全体の真ん中の数値と考えられます。

年代別の貯蓄額はどうか？2人以上世帯の平均貯蓄額は30代774万円、40代1,134万円、50代1,846万円、60代では2,537万円となっています。貯蓄額は年齢が高くなるほど増加していきます。

一方負債は、住宅ローンの影響で、20～40代では貯蓄を上回っています。特に30代は貯蓄額の倍近い負債を抱えていることがわかります。

さて、あなたの資産と比べてどうでしたか？



出典：家計調査 2021年

? マネークイズのコーナー

2022年の調査による住みたい街(都道府県)ランキング、1位はどこでしょうか？

- 1 東京都
- 2 沖縄県
- 3 福岡県



今月のお知らせ

11月は、コンサートが1年で最も多く開かれる月です。その理由は、芸術の秋だからという理由だけではありません。西洋楽器にとっては室温20度前後、湿度50%前後が最適とされます。屋外と室内の温度差も少ない11月は、楽器がよく響き、弦が切れるなどのトラブルも起きにくい、楽器にとって快適な月なのです。



コラム ZEH とは？国は高性能住宅を推進中！

ZEH（ゼッチ）というのをご存じですか？ZEHとは net Zero Energy House（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）の略語です。太陽光発電などで発電し、家庭で使うエネルギー消費量をまかない、実質的にゼロ・エネルギー生活をめざしていく住宅のことです。ZEH が広がれば、現在全エネルギー消費量の 13.8% を占める家庭部門のエネルギー消費はもっと低下するかもしれません。

国は様々な支援策を実施し、ZEH のようなゼロ・エネルギー、高性能住宅を広げていこうとしています。例えば、「住宅ローン控除」や「住宅取得時の贈与税の非課税措置」では、ZEH のような高性能住宅に対して、控除額や非課税枠を優遇しています。全期間固定金利の住宅ローン「フラット35」でも、金利引き下げ率や引き下げ期間を優遇しています。その他、「ZEH 支援事業」として 100 万円前後の支援金がうけられる住宅購入支援制度も実施中です。その結果、2020 年のハウスメーカーが新設する注文戸建住宅の約 56% が ZEH となっています。これからの住宅は省エネではなく、ゼロ・エネルギーが当たり前になるのかもしれませんね。



A マネークイズの答え

正解：1

いい部屋ネット「街の住みこち&住みたい街ランキング 2022」によると、住みたい街ランキング 1 位は東京都、2 位は福岡県、3 位は神奈川県、4 位は沖縄県、5 位は北海道でした。

あなたはどこに住みたいですか？

編集後記

まだまだ根強いサバ缶

サバ缶が注目される 3 つの理由

ダイエット効果が期待される

EPA(エイコサペンタエン酸)という物質が含まれており、その EPA が体の中にある「痩せるホルモン」の分泌を促進してくれる。

栄養価が高い

生のサバよりもサバ缶の方がこの EPA や DHA が豊富。

アレンジしやすい

和食や洋食など、どんな料理にも変身できるので、私もよく利用しています。

発行

確定拠出年金の導入なら さくらコンフォートライフ

資産運用でご相談のある方は、お気軽にお電話ください。

お問い合わせは 090-1238-8418 (鈴木) まで！

